

## 2 本校の実態

### (1)沿革

年月	沿革	歴代校長名
明治 8月 5日	弦巻小学校を塔福寺において創設、脇小学校を中園に創設	
10月 11日	脇小学校新築、中園小学校と改称	
25日	弦巻小学校を海東尋常小学校、中園小学校を海東西部小学校と改称 両校を合併して現在地に移転、海東尋常小学校と改称	
40年 5月		第1代 林田亀彦
42年 7月		第2代 恵良武兄
43年 4月		第3代 澤田良吉
大正 6年 4月		第4代 志柿萬喜
7年 3月		第5代 岩崎弘一
11年 3月		第6代 小早川忠一
14年 3月		第7代 伊藤孝止
昭和 2年 3月		第8代 本住靖
3年 4月		第9代 吉村運藏
7年 3月		第10代 岩村直
8年 3月		第11代 福田修
14年 2月		第12代 丸岡部
16年 4月	海東国民学校と改称	
18年 3月		第13代 塚本一二
22年 4月	6・3制実施、海東村立海東小学校と改称	第14代 白石好穂
24年 9月	校歌制定	
28年 4月		第15代 豊田忠章
30年 4月		第16代 谷英俊
32年 4月		第17代 岩崎隆義
33年 4月	町村合併により小川町立海東小学校と改称	
34年 4月		第18代 吉川英夫
37年 4月	13学級、児童数554人	第19代 友枝清臣
40年 4月	宿直室から出火し宿直室、小使室、給食室29坪全焼	
12月	校舎改築、第1期工事完成、東側8教室	
41年 2月	学校給食開始	
42年 4月		第20代 相良直道
43年 4月		第21代 岩崎行孝
7月	プール落成式	
44年 4月	10学級、児童数297人、特殊学級1学級新設、児童数12人、計309人	
45年 4月		第22代 松本吉郎
48年 6月	児童用机・椅子スチール製品となる。県教育庁指導計画訪問を受け	
49年 4月		第23代 坂田九
50年 12月	創立百周年記念碑除幕式	
51年 2月	創立百周年記念式典	
3月	小川町教育委員会委嘱研究発表会	
4月		第24代 寺田大二郎
12月	創立百周年記念季期成会から校旗寄贈	
52年 2月	下益城郡給食研究会委嘱研究発表会	
8月	学校給食優良校県表彰	
10月	学校給食優良校全国表彰	
53年 9月	米飯給食開始	
54年 4月	6学級、児童数184人、特殊学級4人、計188人 体育館完成	第25代 大森省吾
55年 4月	昭和55・56年度熊本県地域ぐるみ健全育成推進地域並びに実践研究委嘱	
57年 4月	6学級、児童数151人、特殊学級3人、計154人 昭和57～59年度文部省「体力づくり推進校」指定	第26代 林田丈夫
58年 11月	「体力づくり」研究発表会	
60年 4月	6学級、児童数183人	第27代 亀井繁昭
62年 12月	第26回全国保健体育優良校として表彰を受ける。	
2月	「マイタッチ計画」研究発表会	

年	月	沿革	歴代校長名
昭平	63 4	6学級、児童数205人	第28代 高田幸也
	5	熊本県「マイタッチステップⅡ」におけるパソコン3台導入モデル校	
	10	職員便所新設	
平	2	6学級、児童数179人	第29代 植星重雄
	4	6学級、児童数160人	第30代 鹿子木時夫
	7	放送室放送設備一式設置	
	5	給食用陶磁器製食器完備 平成5・6年度文部省「心身障害児理解推進校」指定	
	6	3二階水洗トイレ設置	第31代 右田美智代
	4	6学級、児童数143人	
	6	体育遊具移転工事、砂場新設（県道拡張に伴って）	
	8	運動場出入口スロープ新設、遊具吊り輪10連式新設工事	
	10	グラウンド県道側整備、フェンス工事	
	11	文部省指定「心身障害児理解推進校」研究発表会	
7	2	正門脇イチョウの木移植工事	
	6	校区内横断歩道の設置（弦巻区二箇所）	
	8	プール改裝工事	
	8	体育館出入口補修	
	2	2階教室内部塗装工事	
	4	給食棟出入口補修、照明器具取り付け	
8	4	6学級、児童数137人、 「いじめ根絶宣言板」設置	第32代 植田英靖
	5	熊本県社会福祉協議会から平成8～10年度「ボランティア協力校」の指定を受ける。	
	8	水中ポンプ取り替え工事	
	8	運動場拡張整備工事開始	
		給食室渡り廊下、屋根瓦取り替え工事、雨樋工事	
		給食室大型冷蔵庫設置、温風乾燥滅菌器設置	
11		給食室手洗い場設置工事、排水溝工事	
12		百周年記念の碑周囲に棚設置	
9	12	正門通路カラー舗装工事完了、通路両側にツツジ植樹	
	3	玄圃梨の苗木移植（萩坂道秋氏、土本清隆氏から寄贈）	
	4	運動場に遊具「のぼり棒」設置	
		宇城植樹祭開催、桜7本、サツキ120本植樹	
	5	プールサイド改修工事	
	7	運動場県道側散水用水道設置	
	8	校舎屋根瓦総葺き替え工事	
10	4	6学級、児童数112人	第33代 豊田誠吾
	7	運動場すべり台設置	
	8	パソコン室改修工事	
		運動場体育倉庫・部室改修工事	
	9	パソコン13台設置（パソコン室児童用11台、教師用1台、職員室1台）	
		社会人講師に木下勝美氏採用	
11	12	校区教育懇話会発足	
	4	6学級、児童数111人	
	5	岩村正春氏の水田を学校田として借用する。	
	6	体育館屋根、樋、壁補修工事	
	7	国旗掲揚台ポール取り替え工事	
	9	台風18号直撃	
	10	国体炬火リレーに参加	
	12	水洗トイレ完成（放送室前、体育館、給食室）	
12	4	6学級、児童数112人	
	5	寺子屋教室開始（年5回実施）	
		各地区公民館で地域の方とふれ合いながら体験学習をする	
	7	給食室床水道管修繕工事	
13	4	6学級、児童数103人	
	9	校舎前・体育館駐車場舗装工事	

年 月	沿革	歴代校長名
14	4 6学級、児童数112人 5 パソコン室空調機設置、給食室滅菌保管庫設置 プールのトイレ改修、給食室にシャワー設置	第34代 増田直澄
15	4 6学級、児童数119人 平成15・16年度文部科学省・熊本県教育委員会「人権教育研究指定校」の研究指定を受ける。 6 プール底貼り替え工事	第35代 宇野哲博
16	12 地域インターネット事業整備により光ファイバー通信開設 3 給食室の食器洗浄機取り替え工事 4 6学級、児童数117人 6 プール滅菌器設置 7 図書室エアコン設置	
11	平成15・16年度文部科学省・熊本県教育委員会「人権教育研究指定校」研究発表会	
17	1 サッカーコート照明設置(サッカーボルト後援会寄贈) 4 7学級、児童数120人、特殊学級1クラス新設 5 特殊学級新設に伴い保健室にシャワー室設置 「部落差別をはじめすべての差別をなくす熊本県人権子ども集会」(県教委主催 熊本市)にて5, 6年生による発表。 6 プール側溝蓋補強工事 9 台風接近のため臨時休校	第36代 大村 悟
18	1 人権フェスタinうきしステージ発表(5、6年) 4 7学級(特殊学級1) 児童数119名(新入児童18名) 教育特区により、宇城市内すべての小学校に英会話科導入 8 プール排水口内の吸水口に金具取付工事 体育館天井修理・照明器具取替工事 12 無線警報システム取付	
19	2 校長室床張り替え 4 宇城市立小中学校に二学期制が導入される 7学級(特別支援学級1) 児童数125名(新入児童25名)	第37代 前野講紀
20	8 給食室の屋根の修理完了、玄関前の案内板の修理 1 人権フェスタinうきし小川会場(5年生「水俣についての学習」発表) 2 職員室等バッテリー、センサー交換。職員室配線の整理工事 3 6年生卒業証書をい草で作る。 4 7学級(特別支援学級1) 児童数114名(新入児童12名) 旧トイレに熱感知機を設置し、倉庫兼資料室とする。	
21	5 運動会が5月実施になる。 12 学校施設の耐震診断を実施 2 幼少年消防クラブが宇城市出初め式並びに通常点検に参加 4 7学級(特別支援学級1) 児童数113名(新入児童13名) 給食室に新シンク取り付け。 7 日食観測会実施。教材用テレビをデジタル化。 8 校舎改築決定。 10 新型インフルエンザの流行が始まる。学級閉鎖及び休校実施 12 仮設校舎建設開始。	第38代 上江知義
22	1 新型インフルエンザ2回目の流行始まる。 2 6年生卒業証書を自分たちで(手漉き和紙)作る。 3 仮設校舎へ移転(保護者多数協力) 4 7学級(特別支援学級1) 児童数114名(新入児童24名) 宇城市新ICTシステム導入。 旧校舎解体、体育館耐震補強工事始まる。 6 新校舎地鎮祭。	
23	2 宇城市出初め式の少年消防通常点検の部で3位入賞。 6年生卒業証書を自分たちで(手漉き和紙)作る。 新校舎が完成し2月26日移転(保護者多数協力) 3 3月29日新校舎落成式(宇城市関係者多数列席)	

年 月	沿革	歴代校長名
23 4	6学級 児童数108名（新入児童13名） 山砂採取業者の大型車両通行路変更を、保護者や地域とともに宇城市及び熊本県に陳情し変更になる。	第39代 木久山佳子
24 1	人権フェスタinうき小川会場(5年生「水俣についての学習」発表)	
2	宇城市出初め式の少年消防通常点検の部で3位入賞。	
3	新校舎落成記念航空写真撮影。	
4	7学級（特別支援学級1）児童数101名（新入児童9名）	
10	熊本県人権教育研究大会就学前分科会実施。 文化庁主催「次代を担う子どもの文化芸術体験事業」東京シティ・バレエ団公演を体育館で開催。	
11	熊本県音楽教育研究大会開催。	
12	ユネスコスクールの認定を受ける。	
25 2	宇城市出初め式の少年消防通常点検の部で3位入賞。	第40代 今村 誠之
4	7学級（特別支援学級1）児童数89名（新入児童14名）	
7	一日河川パトロール実施（宇城地域振興局主催事業、四・五年生参加）	
10	台風24号接近のため臨時休校。	
11	プールフェンス工事完了。	
26 1	人権フェスタinうき小川会場(5年生「水俣のあゆみ」発表)	
4	7学級（特別支援学級1）児童数91名（新入児童14名） 河川整備基金助成事業（学習プログラムの調査・研究部門）の認定を受ける	
7	台風8号接近のため臨時休校 体育館吊り天井撤去工事（～10月）	
27 3	給食室への渡り廊下に雨よけシートを設置	
4	8学級（特別支援学級2）児童数87名（新入児童8名） 河川整備基金助成事業（学習プログラムの調査・研究部門）の認定を連続して受ける	
5	二階トイレ前窓枠、雨樋工事、プール監視台撤去 熊本県会計監査 小プール漏水工事完了	
7	教育研究助成金（七万円）交付式 たんぽぽ教室（特別支援知的障害学級）エアコン工事	
8	台風15号が未明に通過、被害甚大	
9	宇城市学校情報システム変更による校務用PC入れ替え	
10	文化芸術による子どもの育成事業により沖縄歌舞劇団「美」公演 台風15号による復旧工事（倒木処理、フェンス工事）（～11月）	
11	宇城市備品監査 人権フェスタinうき小川会場(5年生「持続可能な社会のために」発表) 教育委員会学校訪問（総合訪問）	
28 1	性教育授業参観後、防災学習会を婦人会と共に催 大寒波による大雪のため臨時休校、凍結被害多	
2	凍結による屋上タンク水道管破裂修理工事 河川財団の助成による河川見学学習実施（五・六年）	
3	凍結による水道管破裂（体育館横水飲み場、プール目洗い場）修理工事	
4	8学級（特別支援学級2）児童数81名（新入児童19名） 河川基金助成事業（学習プログラムの調査・研究部門）の認定を3年連続して受ける	
15	15日熊本地震発生により6日間の臨時休校	
6	海東小学校区第1回教育懇話会開催	
8	井戸水滅菌器を交換（塩素ガス抜き自動化）	
9	台風12号接近のため臨時休業 6年生修学旅行を小部田と合同で実施	
10	海東コミュニティ・スクールの設立、活動開始	
29 2	河川基金より優秀校として表彰を受ける 体育館床研工事を実施	
4	体育館前駐車場を整備 8学級（特別支援学級2）児童数72名（新入児童8名） 河川基金助成事業（学習プログラムの調査・研究部門）の認定を4年連続して受ける	

年 月	沿革	歴代校長名
	<p>6 第1回海東コミュニティ・スクール運営協議会開催 5年生集団宿泊教室を小野部田小学校と合同実施</p> <p>8 校舎災害復旧工事 学級用エアコン設置完了</p> <p>10 小川町陸上記録会（5, 6年生参加） 芸術鑑賞会の実施（日本サロンコンサート協会）</p> <p>11 6年生修学旅行（小野部田小学校と合同実施：長崎方面） 第2回海東コミュニティ・スクール運営協議会開催 宇城市小学校音楽会（1, 2, 3年生出場）</p>	
30	<p>1 2年生インフルエンザのため学年閉鎖（3日間）</p> <p>2 信号機点灯式典及び点灯式の実施 学習発表会及びP T A総会実施</p> <p>3 第3回海東コミュニティ・スクール運営協議会開催</p> <p>4 9学級(特別支援学級3)児童数77名（新入児童14名） 学校評議員を1名追加し、3名に委嘱</p> <p>6 第1回海東コミュニティ・スクール開催 5年生小野部田小学校と合同で集団宿泊教室を実施 小川中学校区公開授業研究会高学年部会の実施（6年：田中教諭）</p> <p>7 台風7号の為、臨時休校</p> <p>9 熊大フィルオーケストラ演奏会</p> <p>10 小川町陸上記録会（5, 6年生参加）</p> <p>11 第2回海東コミュニティ・スクール運営協議会開催 6年生修学旅行（小野部田小学校と合同実施：長崎方面） 宇城市小学校音楽会（1, 2, 3年生出場）宇土市民会館</p> <p>12 持久走大会及びP T A餅つき大会実施 1 河川学習表彰式（東京にて授賞式） 3 学習発表会及びP T A総会実施 第3回海東コミュニティ・スクール開催</p> <p>31 4 8学級(特別支援学級3)2, 3年複式学級へ 児童数72名（新入児童10名）</p>	第42代 岡村 誠也